

OYO HOTEL

Stay Safe, Stay with OYO

コロナウイルス 安全予防策 衛生ガイドライン



Section 1	<u>一般衛生ガイドライン</u>	
	新型コロナウイルスとは？	2
	一般衛生ガイドライン	3
	手洗い	4
	ソーシャル・ディスタンス	5
	換気	6
	指先に関するアドバイス	7
	マスク	8
	清掃と消毒	9
Section 2	<u>OYO 安心ステイ認証プログラム</u>	
	OYO 安心ステイ認証プログラム	10-13
	施設一般ガイドライン	14-15
	受付 ガイドライン	16
	チェックインのプロセス例	17
	共用ガイドライン	18-19
	客室ガイドライン	20-21
	エリア別消毒 個別ガイドライン	22-23
	「安心ステイ」のタグ付け	24
Section 3	<u>監査・チェックリスト</u>	
	エリア別チェックリスト	25-27
	定期監査チェックリスト	28-29
	従業員の安全への注意喚起	30
	緊急の場合	31
	参考資料	32
	免責事項	33

コロナウイルスに類似したクラスII感染症として分類され、一般的な風邪の症状を引き起こします

コロナウイルスは、動物や人間に病気を引き起こすウイルスの一種です。さまざまなタイプがあります。新型コロナウイルス(SARS-CoV-2)は、ベータ・コロナウイルスに分類されます。

重症急性呼吸器症候群コロナウイルス(SARS-CoV)とは遺伝的類似性が高い(約80%)と報告されており、SARS-CoVと同じ受容体(ACE2)を使用して、ヒト細胞に感染します。

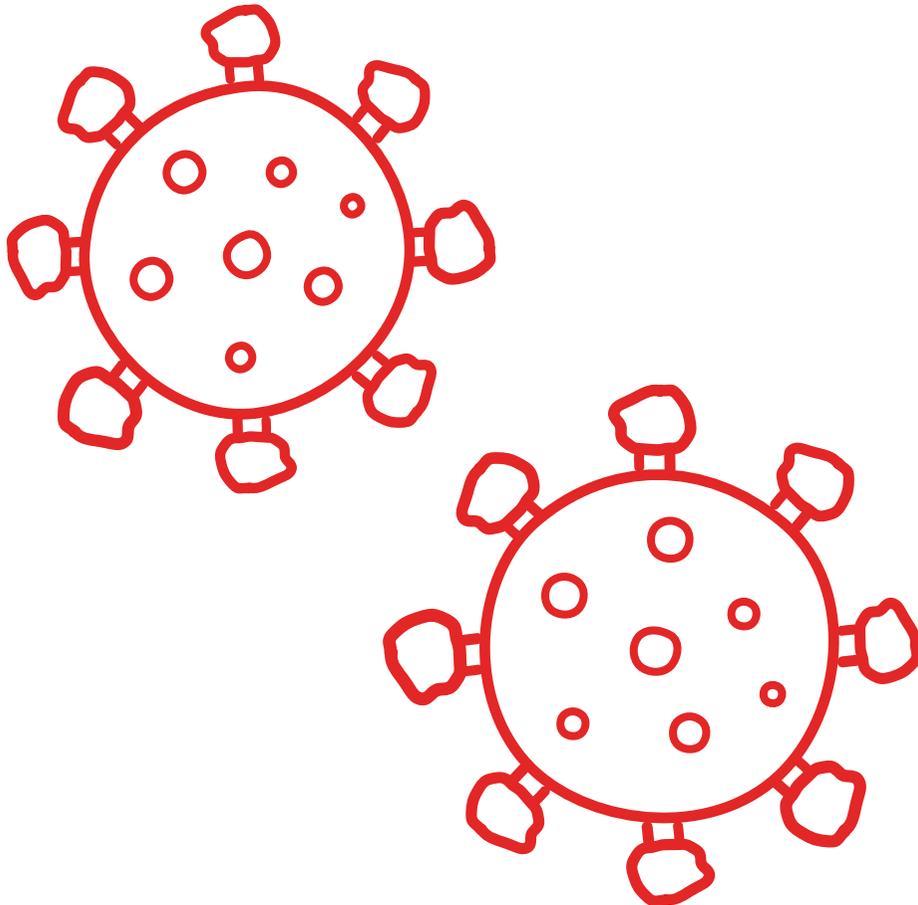
新型コロナウイルス感染症(COVID-19)は、新型コロナウイルス(SARS-CoV-2)によって引き起こされるものです。重症急性呼吸器症候群(SARS)や中東呼吸器症候群(MERS)と同様に、感染症法ではクラスII感染症に分類されています。危険な病気であると理解されており、従って感染症法に基づき感染拡大を防ぐための対策を講じなければなりません。

その他のコロナウイルス(HCoV-229E、HCoV-OC43、HCoV-NL63、HCoV-HKU1)は、人間に感染し、一般的な感冒症状を引き起こしますが、特に危険なものではないため、感染症法の指定感染症ではありません。

コロナウイルスには脂質膜があります。ウイルスを外界から保護する脂肪の層で、これが分解すると、非活性化します。生物ではないので死ぬわけではありませんが、活動を失い非活性化するのです。

世界保健機関(WHO)は、COVID-19は世界的なパンデミックであると宣言しました。

石鹸とアルコールは、この脂肪でできた層を破壊する作用があります。

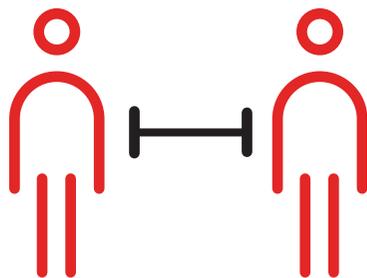


一般衛生ガイドライン

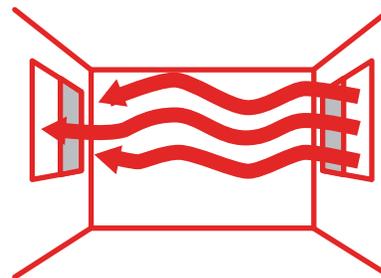
施設マネジャーは客室内でお客様がすべきこと・してはいけないことや自己衛生管等に関する啓発ポスターを貼るようお願いいたします。以下、いくつかの注意事項の例を紹介します。



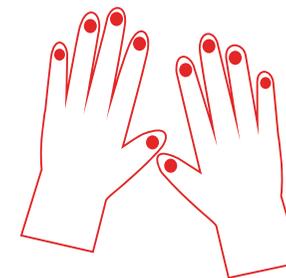
手洗い



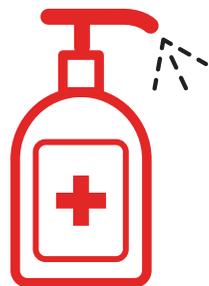
ソーシャル・ディスタンス



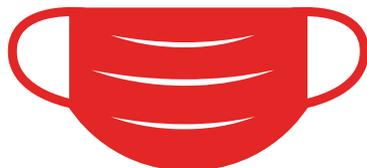
換気



指先に関するアドバイス



消毒スプレー



マスク



清掃



咳エチケット



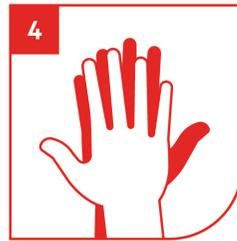
流水でぬらす



石けん液を
適量とる



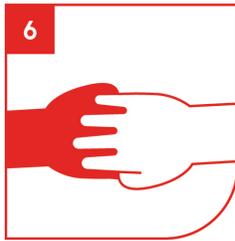
手の平と手の平



手の甲と手の平
(両手)



指の間



指の腹(両手)



親指(両手)



爪



流水で
よくすすぐ



ペーパータオル
で拭く



蛇口をタオルで
閉める



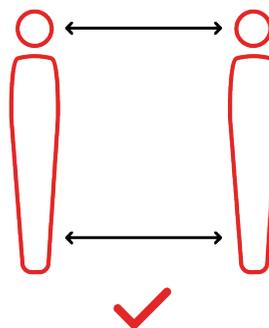
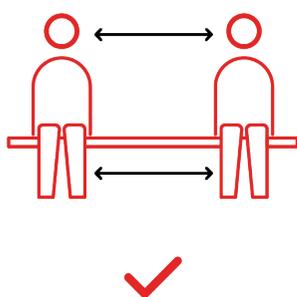
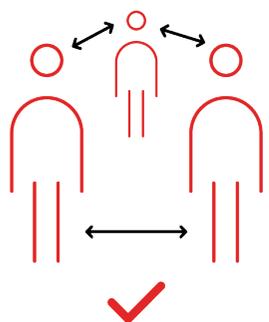
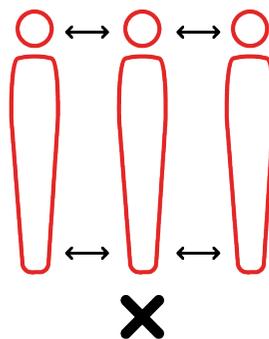
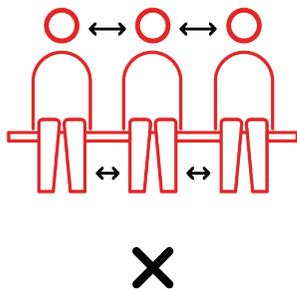
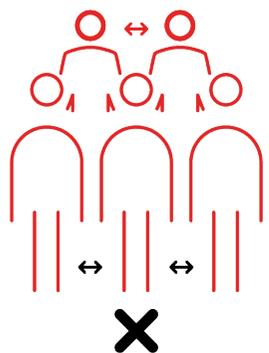
完了!

**定期的に手洗いを行うことで、
ウイルスが目・鼻・口から侵入するのを防ぎます**

感染防止に最も基本的で重要なことは、体の中に入れないことです。新型コロナウイルスは、物体の表面に付着しているウイルスに触れる、あるいは汚れた手で目、鼻、口を触ることで体内に侵入する可能性があります。人は1日に約1,000回顔に触れると言われているため、新型コロナウイルスの感染を防ぐには、手を洗うことが最も重要な方法です。

また、万が一感染してしまった場合でも、手を洗えばウイルスの拡散を防ぐことができます。石鹸はウイルス表面の膜を溶解、破壊します。つまり、正しい方法で頻繁に手を洗うことで、新型コロナウイルスの感染を防ぎ、感染の拡大を防ぐことができます。

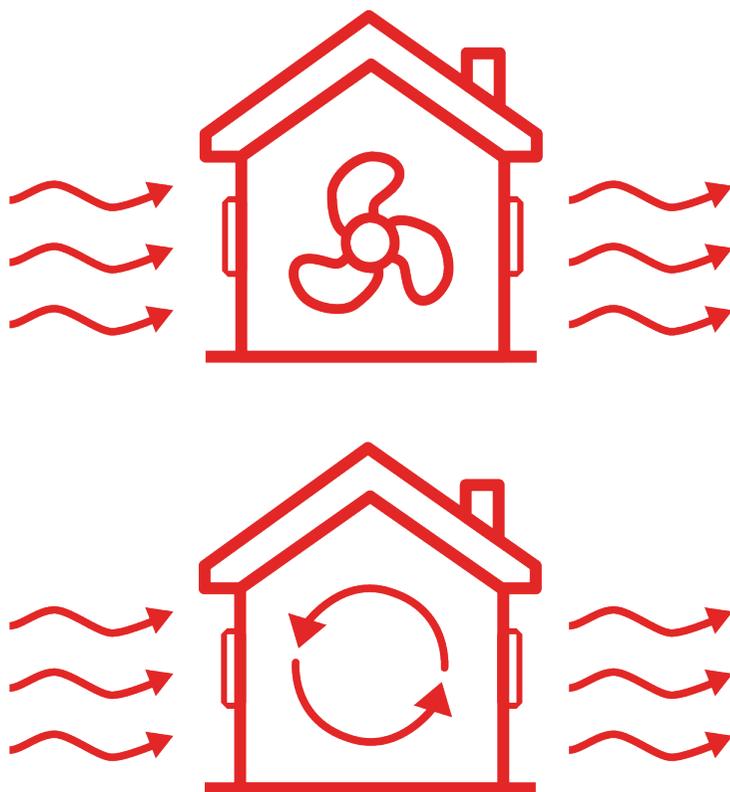
ソーシャル・ディスタンス



2mの距離を保つことで飛沫によるウイルスの拡散を最小化できます

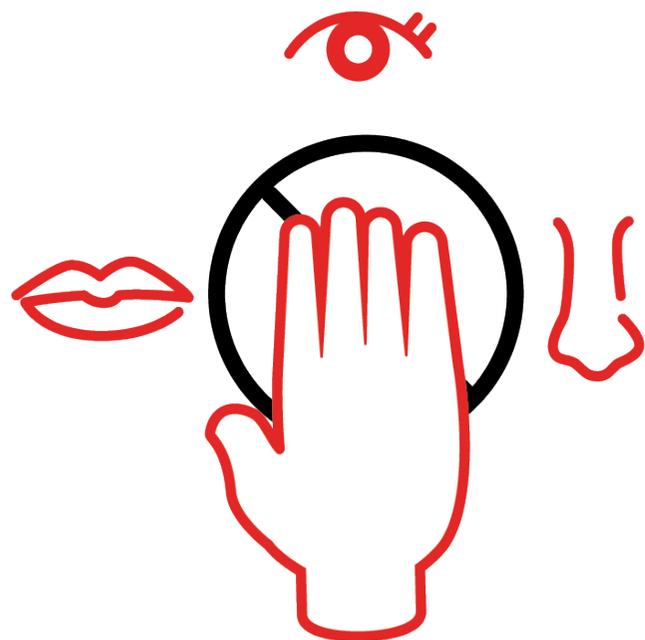
各国は、旅行する際など家の外にいるときは少なくとも2メートルの安全な距離を保つことを奨励しています。この距離を確保することで、ウイルスにさらされることを回避し、国、ひいては世界全体への感染の拡大を遅らせるための最良の方法の1つとなります。

感染者が咳、くしゃみ、または会話をする事で口や鼻からの飛沫が空気中に飛び、近くにいる人の口や鼻に到達すると、ウイルスが広がります。飛び散ったものが肺に吸入される可能性もあります。最近の研究では、無防備な感染者も感染の拡大に関連している可能性が高いことがわかりました。



換気方法

- 換気頻度(室内の空気が完全に外気と入れ替わる回数)は1時間に2回以上(少なくとも30分間に1回、数分間、窓を完全に開けて行う)をお願いします。
- 一か所だけでなく、2つ以上の窓を開けて、空気が流れるようにします。
- 窓が1か所しかない場合はドアを開けます。
- あるいは、換気扇も同様に使用することができます。
- たまに長い間換気するのではなく、頻繁に換気を行ってください。
- 換気には、エアコン、外扇など、どのような事項の方法を使用することができます。

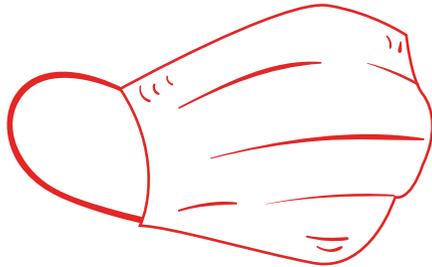


エレベーター

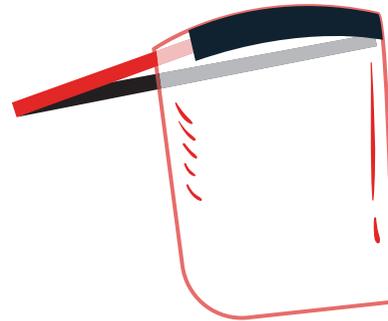


手の使用

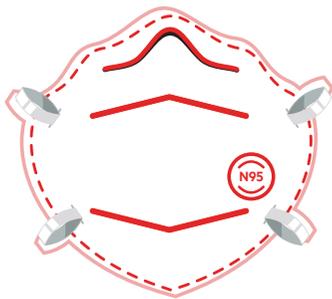
- 洗っていない手で目・鼻・口を触らないようにしてください。
- 色々な指を使うことで、感染リスクを軽減させることができます。
- 手袋は予防に役立ちます。
- 手袋をしないで公共の場で何かに触れた後は、手を洗うか、手指消毒剤を使用することをお勧めします。



サージカルマスク



フェイスシールド



N95マスク

マスクの種類

- 布マスクは洗剤、石鹼その他の界面活性剤できれいに洗い、通常通り乾かします。そうすることで、ウイルスを非活性化することができます。
- 一般的な使い捨て不織布マスク(サージカルマスク)や布マスクについては、ウイルスの侵入を防ぐ上で比較的效果が低いと言われていますが、飛沫が直接鼻や口へ入ることを防ぐことができます。マスクの着用で、自分あるいは他の人への感染症の伝染を著しく軽減することができるため、自身の身を守り、また感染症の広がりを抑える助けとなります。
- マスクの選択は、業務環境や業務分野に従って行ってください。
- フェイスシールドは、予備の選択肢となり、全員着用必須ではありません。



毎日の清掃後、どのように消毒殺菌するのでしょうか？

- 使用する薬剤は、70%以上の消毒用アルコール(エタノール)もしくは、500ppm~1000ppmの次亜塩素酸ナトリウムです。
- 現在アルコールは手に入りやすく、次亜塩素酸ナトリウムが推奨されています。製品名はハイターとミルトンといい、各原液の濃度に応じて適宜希釈されます。
- 薬液(花粉症向けのものでも)から身体を保護するため、ゴーグル、手袋(指を保護するため)、マスク、使い捨ての布(推奨)、バケツなどの準備を行ってください。
- 次亜塩素酸ナトリウムは、木材繊維(紙パルプなど)と反応すると不活性化されるため、タオルや拭き取り繊維には化学繊維を使用することが望ましい。
- 注意事項として、次亜塩素酸ナトリウムは他の化学溶液と混合すると、塩素ガスを放出するため危険な場合があります。作業中は決して混合せず、よく換気してください。
- 詳細はオペレーションマニュアルをご参照ください。

プロジェクト紹介

コロナ・ウィルスは生活を根本的変え、まだしばらく私たちはコロナと共存しなければならず、収束後の世界においても通常の旅行、宿泊や移動は“新しい日常生活”スタイルとなるのは明らかです。これからはコロナと共存しながら、安心して宿泊できる『安全なホテル』をお客様は求めるでしょう。

OYOはこの重要な時期にリーダーとしてどのように対応をし、ホテルパートナー様が下記のことを確実にできるような、「OYO安心ステイ認定プログラム」を開始しました。

- 各国政府および保健機関によって定義されている、各国の安全衛生ガイドラインを厳格に遵守しています。
- OYOに滞在されるすべてのお客様が快適に、また安全に安心してステイ(宿泊)を提供しています。
- ホテルがコロナ・ウィルス収束後の世界に適応できるよう、ガイドラインを実装するための枠組を提供し、パートナー様から信頼を得ています。

OYO「安心ステイ」認定プログラムは、チェックイン、滞在、チェックアウト、コロナ・ウィルス感染の疑いのある方、ウィルスに陽性な方への対応、スタッフ研修、清掃、ホテルの衛生面とブランディングに関する社内ガイドラインを含む、すべての日常業務と手順の変更など説明し、ここで示しているプロトコルが守られ、OYOの施設内での感染を制限します。最後に、このプログラムは、ホテルパートナー様とスタッフに、現在の状況の中でホテル運営とマネジメントを行う方法を知ってもらうことを目的としています。

OYO “安心ステイ”の7つの主なお約束

OYO “安心ステイ” の認定では下記の7つの主なお約束が含まれています。
他者との接触ゼロ、コロナセーフ、“安心ステイ”、チェックイン、安心して滞在できる、そしてチェックアウト—これらすべてを他者と最小限の接触で行える。



表示アイコン

- スタッフ向けの衛生および安全トレーニングの強化
- マスクと手指消毒剤の使用、すべてのホテルスタッフの個人用防護具、スーツ(任意)の使用
- 社会的距離の規範の厳格な執行
- お客様用の手指消毒剤とマスクの入手可能性
- すべてのホテルの共有部屋とエリアの定期的な消毒
- 最寄りの病院・緊急ヘルプラインなど完全なるお客様医療サポート

OYO 安心ステイ認証プログラム

OYOの「安心ステイ」認定には、次の認証手順が含まれます

OYO クオリティー カウンシル

- OYOは、社内独立機関であるOYO「安心ステイ」品質委員会を設立します。これにより、適切なトレーニングと監査プロセスの後で、SEAME全体のすべてのOYOホテルに認定が提供されます。
- すべての基準、作業手順書、監査チェックリスト、ベストプラクティス、トレーニングは、OYO品質委員会から提供されるものとします。「安心ステイ」の取得を申請するホテルは、これらの基準を遵守する必要があります。

「安心ステイ」タグの取得フロー

6ステップを14日間の手順に従って、すべてのOTAおよびOYOアプリのリストに「安心ステイ」タグを取得する必要があります。

事前資格審査

- ホテルは、パートナーサポート経由でOYOに連絡するか、「安心ステイ」タグに登録するためにOYO戦略的アカウントマネージャー (SAM)から呼び出されます。
- プログラムのメリット、方法、タイムライン、プロセスは、プログラムの承認を提供するホテルに説明されます。

認定

- ホテルからの承認を投稿すると、SAMは、安心ステイ認定品質委員会によって決定された標準的な清潔さと衛生ガイドラインに基づいて設計された監査チェックリストとアンケートを共有します。
- ホテルが詳細を記入し、フォームをOYOに送り返します。

スタッフトレーニング

- 品質委員会によって発行されたガイドラインに基づいて、ホテルスタッフのためのリモートまたはグラウンドトレーニングが行われます。

施設の監査

- 施設が「安心ステイ」に該当するカリモートまたは現場で監査を行い、投稿します。
- 施設が監査にパスしない場合、スタッフが新たに研修を行います。

施設への証明書

- 特定の施設が監査をパスした場合、OYOブランドの「安心ステイ」証明書が発行されます。

施設/OYOアプリでのタグ付け

- 施設に証明書が発行されると、その施設にはタグが付けられ、さまざまなOTA / OYOアプリチャネルの7つのコアプロミスを含む「安心ステイ」ロゴが表示されます。OYOは、サニタイズされた宿泊施設の検索とフィルターを開発中です。

定期的な(コンプライアンス)法令監査(月1回)

- 毎月1回、施設が標準作業手順書に沿って、衛生基準、清潔感に保っているかなど確認するため、定期的な監査を行います。

OYOアプリ・OTAでの施設のタグ付け解除

- 施設では毎月、定期的な法令監査を行いされますが、万が一監査にパスされない場合、OTA / OYOアプリでの安心ステイのタグが解除されます



OYO 衛生支援セット

1



マスク (200枚)

全従業員(警備員を含め)は、作業中にマスクの着用が必要となります

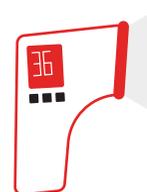
2



ビニールシート (1枚)

受付にビニールシート(フェイスガード)を設置することで、ウイルスの飛沫感染を防ぐことができます

3



検温器 (1個)

お客様がチェックインする前に、従業員は検温器で体温チェックを行ってください

4



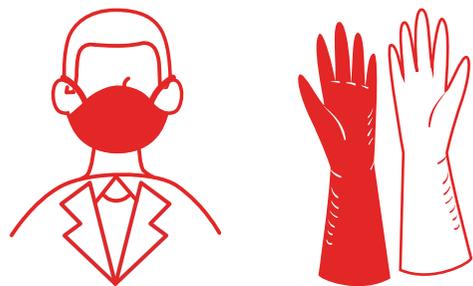
手袋 (200枚)

全従業員(警備員を含め)は、作業中に手袋の着用が必要となります

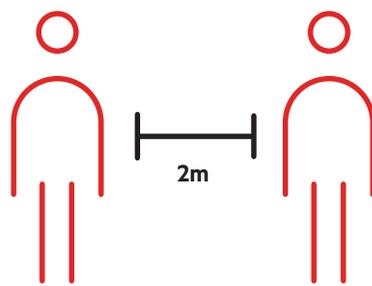
パートナー特典

パートナーは、OYOの認証から以下の特典を貰うことができます:

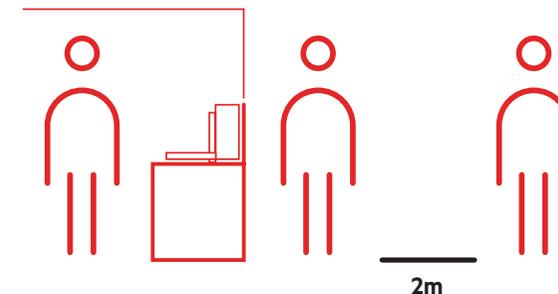
- 施設は元通りに運営することが可能
- OTAやOYOアプリで“安心ステイ” タグされた施設は来客数をあげることが可能
- お客様の安全保障及び体験の向上
- パートナータグ付けのため、より多くの料金を得ることが可能



すべての従業員(警備員を含め)には、作業中は**マスクと手袋**の着用をお願いいたします。



すべての従業員とお客様は常に**2m**以上の安全な距離(フロント、エレベーター、客席、ウォーターディスペンサーなど)を守る必要があります。



チェックイン・チェックアウトの際に、予防対策の為、受付では**アクリルシート(フェイスガード)**と**距離マーク(最小2m)**を設置してください。



すべての従業員が**マスク、手袋、消毒液**を使用して日常業務を行うためには、適切なトレーニングを受ける必要があります。



すべての**タッチポイント**(ドアノブ、スイッチ、ドアハンドル、施錠・鍵など)は、アルコールで定期的に清掃する必要があります。



消毒作業を行うため、アルコールの成分は**70%以上のナトリウム**または**次亜塩素酸ナトリウム**を**500ppmから1000ppmのアルコール(エタノール)**であることをお勧めします。

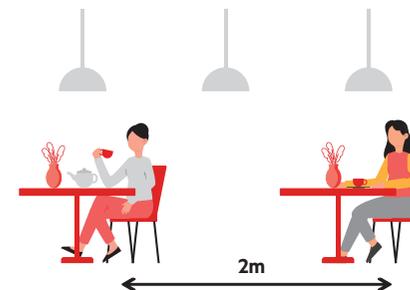
施設一般ガイドライン



施設に入る前にすべての従業員とお客様は**体温チェック**をしてください。

Check List	Check List
<input checked="" type="checkbox"/> Gloves	<input checked="" type="checkbox"/> Tatami mats
<input checked="" type="checkbox"/> Sanitizer	<input checked="" type="checkbox"/> Floors
<input type="checkbox"/> Mask	<input type="checkbox"/> Carpets
<input type="checkbox"/> Disposable cloth	<input type="checkbox"/> Curtains
<input type="checkbox"/> Bucket	<input type="checkbox"/> Bed mats
<input type="checkbox"/> Thermal gun	<input type="checkbox"/> Bathtubs
<input checked="" type="checkbox"/> Face guard	<input checked="" type="checkbox"/> Bathroom walls
<input type="checkbox"/> Distance mark	<input type="checkbox"/> Lavatory basin

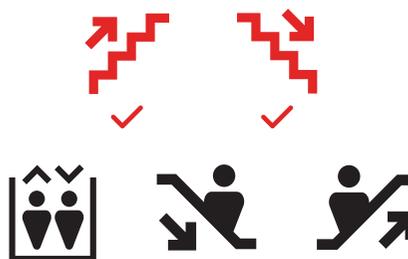
部屋の中だけでなく、共用スペースやフロント付近にも**清掃チェックリスト**を掲示してください。



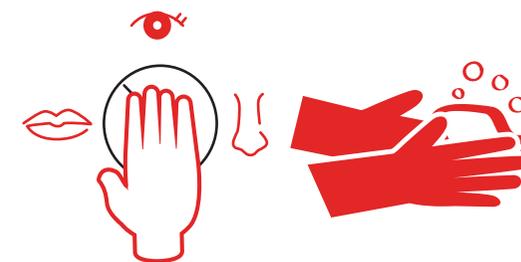
施設でイベントを行う場合、テーブルと座席の配置は、**2m**以上の安全な距離を維持する必要があります。



施設の営業や清掃中は、スタッフ全員が**靴を脱いではいけません**。清掃中は使い捨てのシューズカバーを着用することをお勧めします。



エレベーターや階段を使用する際、**2m**以上の安全な距離を維持する必要があります。例えば、エレベーターを使用する場合最大人数は2名までに なります。



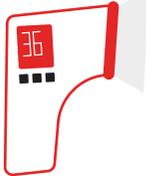
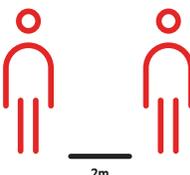
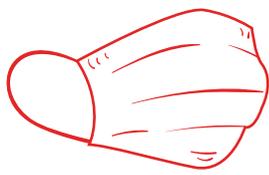
手袋を外す際、**顔を触らない**ようにしてください。また、手袋を外したすぐ、**手を洗って**ください。

必要用品



*客室はできるだけ早く準備を整えておき、受付での混雑を避けます。お客様との接触は最小限に抑えます。

ゲストの手荷物は、殺菌スプレーで消毒され、荷物検査の時点で完全に拭き取りを行い、ゲストが直接部屋に持ち込みます。コンシェルジュはサポートをいたしません。

 <p>手指消毒剤 (予備を確保)</p>	 <p>検温器</p>	 <p>症状チェックリスト</p>
 <p>ビニールシート</p>	 <p>距離を示す印 (2m以上)</p>	 <p>マスク (従業員用、お客様用予備)</p>
 <p>従業員による使用</p>	 <p>アルコール スプレー (お客様の荷物消毒)</p>	 <p>ポスター</p>



チェックインのプロセス例

この会話は完全フィクションです。



OYOホテルへようこそ。いかがいたしましょうか？

こんにちは！

チェックインをお願いします。

OYOホテルをご利用頂き誠にありがとうございます。手指消毒剤をどうぞお使いください。
コロナウイルス感染防止のため、距離マークに従いお待ちくださいませ。

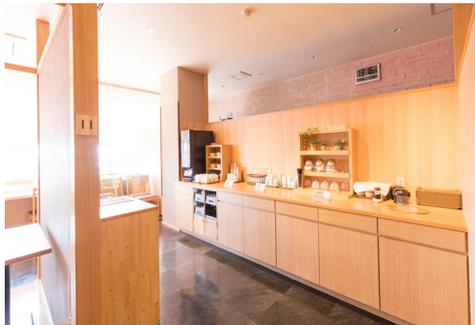


予防用健康チェックをさせていただきます。お荷物の表面の消毒もいたします。
さらに、安全のため、接触のより少ないオンライン決済でのお支払いを推奨いたします。



ご理解ご協力に感謝いたします。どうぞ快適にお過ごしくださいませ。
お客様より前にルームキーを触った人はいませんので、ご安心いただければと思います。
接触を無くすため、キーはこちらへご返却ください。



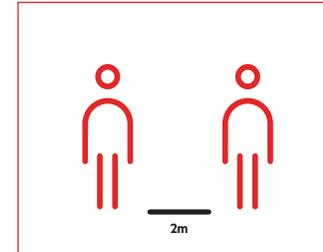


共用エリア

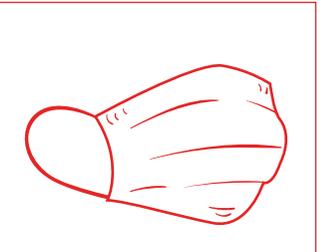
必要用品



手指消毒剤
(すべてのエリアの出入口)



距離を示す印



マスク
(従業員用、お客様用予備)



従業員による使用



アルコール スプレー
(表面消毒)



ポスター

- Check List**
- Tatami mats
 - Floors
 - Carpets
 - Curtains
 - Bed mats
 - Bathtubs
 - Bathroom walls
 - Lavatory basin

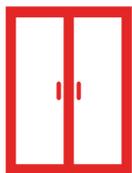
チェックリスト
(清掃記録)



ディープ・クレンジング用品



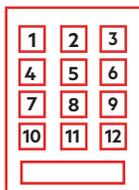
手洗いポスター
(洗面台)



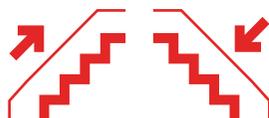
ドアノブ



電気スイッチ



エレベーター ボタン



階段手すり



食器



ランドリー

すべてのタッチポイントクリーニング

すべての共用エリアの表面を消毒する必要があります。指で触れる機会がある部屋の鍵、エレベーターのボタン、ドアノブ、照明のリモコンやスイッチ、エアコンと電子機器、引き出しのハンドル、設備、窓枠、ベッドフレーム、水道の蛇口、シャワーヘッド、洗面台、便座など。

手袋と家庭用消毒スプレーを備えたトイレと洗面所などの一般的なエリア。また、患者が回復したり、マスクを外したりする場所に入出入りするたびに、石鹸とアルコールで手を洗ってください。

ランドリー

リネンと衣類は、通常の洗濯洗剤でより高い水温で洗浄し、完全に乾燥させる必要があります。次亜塩素酸ナトリウムの使用法と用量は、ボトルに記載された指示に従ってください。次亜塩素酸ナトリウムを使用した場合、変色などの副作用があります。このような副作用を避けるために、5分後に湿った布で拭いてください。

可能な場合は、物の温水許容水設定を使用して洗濯し、それを完全に乾燥させます。衣類、リネン、カーテンなどは、通常の洗剤に次亜塩素酸ナトリウムを適量加えて洗い、乾かしてください。次亜塩素酸ナトリウムの使用法と用量は、ボトルに記載された指示に準拠する必要があります。

食器

食器や調理器具などを水道水で100～200倍に希釈した次亜塩素酸ナトリウムに5分以上流し台に浸します。その後、洗浄し、食器用洗剤ですすぎ、乾燥させてください。

***詳しくは、エリア別消毒 個別ガイドライン(P23-24)をご確認ください。**

客室



必要用品



手指消毒剤
(すべてのエリアの出入口)



アルコールスプレー
(表面消毒)

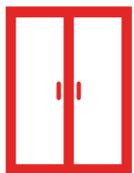


ポスター



手洗いポスター
(洗面台)

- チェックインとチェックアウトの前に客室の消毒をお願いします。
- 宿泊客の個々の懸念を考慮し、ハウスキーピングは、宿泊客から特に要請された場合、または承認された場合、または確立された安全プロトコルを遵守する場合を除き、宿泊中に客室に立ち入らないものとします。
- チェックアウト後は徹底的に部屋を掃除する習慣のハウスキーピングを維持してください。



ドアノブ



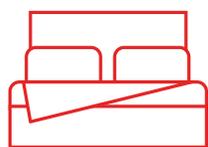
電気スイッチ



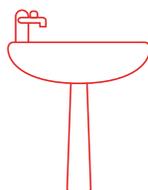
シャワーヘッド



引き出し



ベッドフレーム



洗面台蛇口



窓枠



水栓



トイレ便座

すべてのタッチポイントクリーニング

指で触れる機会があるすべての物の表面を消毒する必要があります。部屋のキー、エレベーターのボタン、ドアノブ、照明のリモコンやスイッチ、エアコンと電子機器、引き出しのハンドル、設備、窓枠、ベッドフレーム、給水栓、シャワーヘッド、洗面台のふた、便座など。

バスルームは手袋と家庭用消毒スプレーで消毒する必要があります。また、患者が回復したり、マスクを外したりする場所に出入りするたびに、石鹸とアルコールで手を洗ってください。

バスルーム

バスルームは手袋と家庭用消毒スプレーで消毒する必要があります。また、掃除の前後は毎回石鹸とアルコールで手を洗い、すべてのタッチポイントも掃除してください。

社会的距離

清掃の際は、お客様との接触を避けてください。徹底した清掃や通常の清掃の場合、ハウスキーピングスタッフは部屋に入る前に適切に着用する必要があります。清掃プロセス中は、ゲストは何も触れずに部屋の近くのロビーに待機してもらいます。

*詳しくは、エリア別消毒 個別ガイドライン(P23-24)をご確認ください。

エリア/項目	項目/ 装備	回数	方法/手順
掃除全般	洗剤・温水 ・消毒剤	1日2回	<ul style="list-style-type: none"> ■ 最小限の温水と洗剤で床をこする ■ 普通の水できれいにする ■ 乾燥させ、消毒剤でモップをかける
ロッカー テーブル 食器棚 ワードローブ	消毒剤を含む 湿った布	毎日	<ul style="list-style-type: none"> ■ 通常の消毒剤を含む湿った布で拭く
手すり	洗剤・消毒剤 ・温水・消毒剤	1日2回	<ul style="list-style-type: none"> ■ 温水と洗剤で湿らせた布で消毒
鏡とガラス	温水・洗剤水 ・洗剤液・湿った 布のワイパー	毎日	<ul style="list-style-type: none"> ■ 温水と少量の洗剤を使用し、湿らせた布を使用して、鏡を拭く。次に、乾いた布を使用して、鏡とガラスをきれいに乾かす。
家具および 付属品	消毒剤・布	毎日	<ul style="list-style-type: none"> ■ 椅子、スツール、ベッド、テーブル、テレビ、リモコンなどの消毒済みの湿らせた布で家具や付属品を拭く。



エリア別消毒 個別ガイドライン

エリア/項目	項目/ 装備	回数	方法/手順
照明スイッチや ベッドの照明 の上	消毒剤・布	毎日	<ul style="list-style-type: none">■ ほこり、しみ、指跡、ライトスイッチを湿らせた布できれいにする■ ベッドの照明の上の湿ったほこりを払い、湿された布できれいにする
トイレ・便器	石鹼パウダー・ 長いハンドルの 角型ブラシ	要必須時	<ul style="list-style-type: none">■ 便器・トイレ内■ 石鹼パウダーと角型ブラシでこする■ 石鹼パウダーとたわしで洗浄
トイレの床 洗面台	石鹼パウダー・ たわし	要必須時	<ul style="list-style-type: none">■ 石鹼パウダーとたわしで水と一緒にこすり洗いする
蛇口・シャワー エリア内の付 属品	温水、洗剤粉末、 ナイロンスクラ バー	要必須時	<ul style="list-style-type: none">■ 湿らせた布と洗剤で蛇口と付属品を拭く■ きれいにする際は、蛇口と付属品の下側に注意をはらってください

※すべてのタッチポイントクリーニングはできる限り念入りに掃除する必要があります。すべての物の表面を掃除するには、掃除スプレーを使用することをお勧めします。作業の開始時間と終了時間の前に、使用済みの物体の表面と私物のすべてのタッチポイントをきれいにしてください。



グローバル・ロゴ



日本・ロゴ

衛生措置が徹底され、安全で、換気の良いホテル。
今後のすべてのコミュニケーションにわたるこのプログラム。衛生管理を徹底的にすることで、安心して宿泊できる保証が重要な情報になります。

- グローバルで共通の「安心ステイ」ブランディング
- OYOアプリでこのプログラムに登録された施設の「安心ステイ」のタグ付け：OYOは、認定済みホテルのアプリ一覧に「安心ステイ」のタグ付け機能をすぐに提供し、さらに検索およびフィルター機能をアクティブにして、認定済みホテルをすばやく検索します。
- このプログラムに登録された施設のOTAで「安心ステイ」のタグ付け：OYOは、認定ホテルの一覧に対して、Booking.com、楽天トラベル、じゃらん、アゴダ、エクスペディアなどのOTAチャンネルに「安心ステイ」のタグ付けを提供するサポートをします。さらに、可能な場合は、OTAの安全な施設として認証済み施設に検索とフィルター機能を追加します。
- 安心ステイホテルのプレミアム・ゲストの料金：OYOは、このような認定された施設に対してお客様からプレミアム料金を請求し、追加の収益はOYOとホテルパートナーが共同で負担します。
- 定期的なホテル監査およびOTA・OYOアプリからの非準拠施設のタグ解除を、定期的な法令遵守監査に基づいて行います。



エリア別チェックリスト

	受 付		
	悪い	良い	素晴らしい
受付に適切な手指消毒剤はありますか？	1~3	3~8	8~10
お客様が受付エリアに入るときに消毒剤を使用することを勧めていますか？	1~3	3~8	8~10
お客様はチェックイン前に体温を計っていますか？	1~3	3~8	8~10
チェックイン前に、お客様はすべての啓示されたフォームに記入しましたか？	1~3	3~8	8~10
お客様が距離維持を追跡できるように、床に距離マークがありますか？	1~3	3~8	8~10
受付エリアは混雑していませんか？	1~3	3~8	8~10
念のためビニールシートを取り付けましたか？	1~3	3~8	8~10
支払いのデジタルモードを介して前払いについて通知されますか？	1~3	3~8	8~10
お客様はデジタルモードの支払いで支払うことを推奨されていますか？	1~3	3~8	8~10
看板は受付に掲示されていますか？	1~3	3~8	8~10

合計点数

100

※適格スコア70(合計点数の70%)

共用エリア

	悪い	良い	素晴らしい
共用エリアに適切な手指消毒剤はありますか？	1~3	3~8	8~10
共用エリアに掲示はありますか？	1~3	3~8	8~10
すべての一般的なエリアは定期的に換気されていますか？	1~3	3~8	8~10
すべての水道エリアに手洗いポスターが掲示されていますか？	1~3	3~8	8~10
エレベーターボタンは定期的に消毒されていますか？	1~3	3~8	8~10
すべての共通範囲のドアノブは定期的に消毒されていますか？	1~3	3~8	8~10
階段のハンドルは定期的に消毒されていますか？	1~3	3~8	8~10
衣類・リネンは適切な量の次亜塩素酸ナトリウムで洗浄され、乾燥されていますか？	1~3	3~8	8~10
衣類・リネンは温水で洗われますか？	1~3	3~8	8~10
食器・調理器具は水道水で薄められた次亜塩素酸ナトリウムで消毒されますか？	1~3	3~8	8~10

合計点数

100

※適格スコア70(合計点数の70%)



エリア別チェックリスト

	客室		
	悪い	良い	素晴らしい
客室に手洗いのポスターが掲示されていますか？	1~3	3~8	8~10
客室はチェックイン前とチェックアウト後に清掃されますか？	1~3	3~8	8~10
客室は換気されていますか？	1~3	3~8	8~10
客室が使用されていない間、適切に換気されていますか？	1~3	3~8	8~10
お客様が距離維持を追跡できるように、床に距離マークがありますか？	1~3	3~8	8~10
インターホンは正常に動作していますか？それは現在使用されていますか？	1~3	3~8	8~10
社会的距離を維持するための水・トイレ用品・リネンを提供するためにトレイが使用されていますか？	1~3	3~8	8~10
客室はチェックイン前にすべてのタッチポイントがきれいになっていますか？	1~3	3~8	8~10
バスルームとトイレはチェックイン前に掃除され、消毒されていますか？	1~3	3~8	8~10
客室掃除には要請された清掃員を使用していますか？	1~3	3~8	8~10

合計点数

100

※適格スコア70(合計点数の70%)

認証の継続性については、以下のチェックリストで確認します

OYOサニタイズドステイ・フォローアップ監査チェックリスト

	点数	コメント
入口、受付、共有エリアにいるすべての労働者は、作業中にマスクと手袋を着用していますか？	10	画像表示 在庫詳細
サーマルガンは入口で利用でき、お客様の体温の検査に使用されていますか？	10	画像表示 在庫詳細
チェックイン手順の一環として、お客様のバッグ・スーツケースは引き続き消毒されていますか？	10	記録表示
入口と受付にいるお客様とスタッフは、アルコールベースの手指消毒剤とマスクを利用できますか？	10	画像表示 在庫詳細
チェックイン、滞在、チェックアウトの際に社会的距離の規範(最短距離2 m)が守られていますか？	10	画像表示
OYOは、ゼロタッチチェックインおよびチェックアウトプロセスが100%遵守されていることを推奨していますか？	5	5人のお客様 にアンケート
受付、エレベーター、客室などに、ポスター、看板などの注意事項や禁止事項の情報はありますか？	5	画像表示
コロナウイルスの連絡先情報はすべて、共有エリアにすぐに表示されますか？	5	画像表示
ホテルでCCTVモニタリングシステムを利用して、社会的距離を24時間年中無休で監視できますか？	5	画像表示 ビデオ映像
コロナウイルスの事例が報告されたり、ホテルから病院に送られたりしましたか？	5	記録表示



定期監査チェックリスト

OYOサニタイズドステイ・フォローアップ監査チェックリスト

	Score	Comment
今月は、コロナウイルスの事例報告の有無にかかわらず、適切な徹底された掃除と衛生管理が行われましたか？	5	記録表示
ホテルの部屋は1日に2回、朝と夕方に1度ずつ掃除されていますか？	5	記録表示
お客様からの連絡を避けるために、デジタルペイメントは可能な限り推奨されていますか？	5	記録表示
チェックアウトのたびに使い捨てのプラスチックシートをマットレスに置くことができますか？	5	画像表示
推奨される洗浄剤と消毒剤は毎日使用できますか？	5	画像表示 在庫詳細

合計点数

100

ホテルパートナーはどのようにして認証法令遵守を取得しますか？

70

※適格スコア70(合計点数の70%)

労働安全

- 清掃時、化学薬品のおいが強いと感じる場合は定期的に休憩を取ること
- 清掃時、化学薬品のおいが強いと感じる場合、匂いがなくなるまで部屋の中に入らない
- エタノールは引火性が高いため、火気に注意し、長時間狭い空間での清掃は避けること
- エタノールで床のワックスが溶けたり、表面が変色する場合がある。目たつ場所で試しにチェックしてみることが望ましい
- エタノールは低濃度で効果がない、70%以上のエタノールが入手できない場合、次亜塩素酸ナトリウムを使用する方がよい。一方で、エタノールは濃度が高すぎる場合、使用前に80%の水で希釈すること
- 次亜塩素酸ナトリウムは酸性洗剤と混合すると有毒ガスを発生するので注意してください
- 市販の次亜塩素酸ナトリウム製品には、約5%の次亜塩素酸ナトリウムが含まれている。50倍で0.1%、100倍希釈で0.05%になる。当然、濃度が高いほど殺菌効果は高くなるが、臭いや副作用も強いので、それに応じて希釈率を決めること

0.05%以上の次亜塩素酸ナトリウムの作り方

- 市販の漂白剤は次亜塩素酸ナトリウムの濃度が5%であることを考えると：
- 高汚染が疑われる領域では、0.1%(1000ppm)の次亜塩素酸ナトリウムを含ませた布で拭き取り、5～10分後に水に浸した布で拭く
 - 50mlに希釈した500mlペットボトルの中で、10mlの漂白剤(2キャップ)と水を混ぜる
 - 汚染度の高い場所でウイルスが飛散する恐れがあるため、スプレーは使用しないこと
- 0.05%濃度(500ppm)で共通領域を消毒
 - 500mlのペットボトルで、5mlの漂白剤(1キャップ)と水を混ぜ、100倍に希釈する
 - 上記のように拭き取る
- 防止策として、衣服を0.02%濃縮液に浸し、0.02%(200ppm)の濃縮液で洗浄します
- 10mlの漂白剤(2キャップ)と水を混ぜ、200倍に希釈する



誰が病気になった場合

- 病気の人がいるエリアを封鎖する
- 外のドアや窓を開けて、当該エリアの空気循環を促します。清掃または消毒する前に24時間待つ。24時間が無理な場合は、できるだけ長く待つ。
- バスルーム、共用エリア、タブレット、タッチスクリーン、キーボード、リモコン、自動販売機などの共用で使う電子機器など、病気の人を使用するすべてのエリアを清掃消毒する。
- 必要に応じてスペースを掃除してください。
 - 人がいる部屋あるいは空間を掃除機で掃除しないこと。夜間に共通スペースを、日中個室を清掃するなど、その部屋・ベースが空になるまで待つ
 - 掃除機から出た粒子が施設全体に循環しないように、室内のファンと当該の部屋・スペースの中央冷暖空調設備を一時的にオフにするよう配慮する
- 当該エリアが適切に殺菌されたら、開放して使用することができる
- 病気の人と近くで接触しない従業員じゃ、消毒後すぐに仕事に戻ることができる
- 清掃、消毒を続ける

PCR検査が陽性の場合

- 当該施設を完売とし、将来の予約は変更する
- 宿泊客は全員施設内に留め置く
- 当該事案について、OYOと地元の医療当局に報告する
- 部屋には鍵をかけ、全フロア、受付および共用スペースのすべてをディープクリーニングし、燻蒸消毒する
- リネンその他の物品は別々に洗はなければならない
- 万が一、感染の恐れのある宿泊客が、地元の医療当局および必要であれば警察へも直ちに連絡する

COVID-19 ホットライン

平日(夜間): 5pm - 9am; 週末:終日

03-5320-4592

終日:9pm - 10pm

0570-550571

- 日本ペストコントロール協会 - 自己消毒マニュアル
<https://www.pestcontrol.or.jp/Portals/0/resources/pdf/2020/%E3%80%900406%E7%89%88%E3%80%91%E8%87%AA%E5%88%86%E3%81%A7%E8%A1%8C%E3%81%86%E6%B6%88%E6%AF%92%E3%83%9E%E3%83%8B%E3%83%A5%E3%82%A2%E3%83%AB%EF%BC%88JPCA%EF%BC%89.pdf>

- アメリカン・ホテル&ロッキング協会 - ホテル清掃基準
<https://www.ahla.com/sites/default/files/safestayupdated.pdf>

- 施設清掃と消毒 (USA CDC)
<https://www.cdc.gov/coronavirus/2019-ncov/community/disinfecting-building-facility.html>

- 職場をコロナウイルスに備えよう - WHO
https://www.who.int/docs/default-source/coronaviruse/advice-for-workplace-clean-19-03-2020.pdf?sfvrsn=bd671114_6&download=true

- 内閣官房 新型インフルエンザ対策ホームページ (新型コロナウイルス感染症通信)
http://www.cas.go.jp/jp/influenza/novel_coronavirus.html

- 厚生省ウェブサイト (中華人民共和国湖北省武漢における新型コロナウイルスに関連した肺炎の発生)
https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164708_00001.html

- 厚生省検疫所ホームページ (世界の感染症発生情報)
<https://www.forth.go.jp/topics/fragment1.html>

- 医療機能情報提供システム (医療情報ネット)
https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/iryuu/teikyouseido/index.html

- “MERS感染予防暫定的ガイダンス (2015年6月25日版)” (日本環境脆弱性会)
http://www.kankyokansen.org/modules/iinkai/index.php?content_id=11

- AMDA 国際医療情報センター
<https://www.amdamedicalcenter.com/news>



免責事項

この情報は、健康と安全に関する最良のガイダンスをホテルに対して提供することのみを目的としています。ここで提供している情報は、公的に入手可能な情報源から得たものです。

このガイドラインに含まれる情報は一般的なものであり、医療、法律、保険その他の専門家の助言と見なされるべきではありません。決定を行う前に、当該分野に詳しい専門家に必ず相談してください。

これらのガイドラインの内容が最新かつ正確であることを保証するためにあらゆる予防策を講じていますが、過誤が発生する可能性があります。

OYOは、ガイドラインの内容の誤りまたは脱落について、一切の責任を負いません。

ガイドラインに含まれる情報は、「現状のまま」で提供され、完全性、正確性、有用性、適時性の保証はなく、明示または黙示を問わず、いかなる種類の保証も有しません。

OYOはこのガイドラインに含まれる情報の使用、またはガイドラインに含まれる情報に基づいて行われた決定または措置について、お客様その他の者に対して一切責任を負わないものとします。また、これらのガイドラインの使用に関連性のある、契約、法令、不法行為またはその他の行為における直接的、間接的、偶発的、特別的、模範的、懲罰的、結果的またはその他の損害について、一切責任を負わないものとします。



OYO HOTEL

Stay Safe, Stay with OYO